

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	5	利用者一人ひとりについて、職員の気づきや工夫、アイデア等を個別に記録している。 ・私の気持ちシートに記入するようになっているが、利用者によって情報量に差がある。	気持ちシートに思いがくみ取れるよう情報収集を行う	普段の関わりや、家族との会話から、情報収集を行う。自分からの発信が出来にくい方に、行動などから読み取る。	12 か月	
2	20	曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、利用者一人ひとりの希望や習慣に沿って入浴できるように支援している。 ・さらに、希望や習慣に沿った支援に工夫してはどうか？	一人ひとりに希望や習慣を取り入れながら入浴の支援を行う。	入浴の習慣や希望を把握しながら、状況を見ながら出来る限り沿えるように支援する。	6 か月	
3	21	睡眠導入剤や安定剤等の薬剤に安易に頼るのではなく、利用者の数日間の活動や日中の過ごし方、出来事、支援内容などを十分に検討し、医師とも相談しながら総合的な支援を行っている。 ・さらに、職員で薬剤についての知識を深めたり、総合的な支援レベルに向けた話し合いを行う等取り組みすすめてほしい。	薬剤について、知識を深め支援を行う。	事業所内・外の研修に参加をしたり、勉強会を行う。また、薬剤について専門職や、協力医にも確認を行う。	12 か月	
4	49	評価結果と目標達成計画を市町、地域包括支援センター、運営推進会議メンバー、家族等に報告し、今後の取り組みについてのモニターをしてもらっている。 ・運営推進会議で報告しているが、モニターをしてもらう取り組みは行っていない。	運営推進会議メンバーや家族等に評価結果や目標の取り組みのモニターをしてもらい共に取り組んでいく。	運営推進会議メンバーや家族に評価結果や取り組みの報告だけでなく、モニターとして意見を聞く機会を作り、共に取り組んでいく。	12 か月	
5	51	市町や地域包括身工センター、他の事業所、医療・福祉・教育等各関係機関との連携を密にし、地域活動を協働しながら行っている。 ・関係機関と協働する取組なども工夫してほしい。	各関係機関と連携を密にし、地域活動を行っていく。	他事業所や医療、福祉等各関係機関と連携を密にしながら情報交換などを行い、地域活動に今まで以上に参加する。	12 か月	

注1)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3)外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4)目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

### サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		( 該当するものすべてに 印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
			その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
			その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
			その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
			その他( )
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
			その他( )